



卒業証書

さきがけ「熱輸送のスペクトル学的理解と機能的制御」領域
研究課題：「極限屈折率材料の深化と熱輻射アクティブ制御デバイス
の開拓」

鈴木 健仁 殿

あなたは、平成30年の採択より3年半にわたり、さきがけ研究者として研究に精励され、研究を大きく進展されました。

さきがけ研究では、テラヘルツ波のふく射において高い屈折率と低い反射率を有する極限材料の実現に成功し、さらに赤外域のふく射への展開にも果敢に挑戦されました。この極限屈折率材料を用いた熱ふく射の指向性制御といった熱マネジメントへの展開は興味深く高く評価できます。

また、十分咀嚼できるように噛締めながら説明される口調が他のメンバーの模範となるなど、本領域の発展とメンバーの育成にも貢献されました。

今後、益々のご活躍と飛躍を期待しつつ、本日、ここにさきがけ研究課程を修了されたことを証します。

令和4年3月31日

国立研究開発法人 科学技術振興機構
さきがけ「熱輸送のスペクトル学的理解と機能的制御」

研究総括 花村克悟

